

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
2		使用教科書「Unicorn 1」(文英堂) 補助教材
○必修 学校必修 必修選択 自由選択	石河 紘史 友光 直見 中井 潤一郎	「ブレイクスルー英文法36章」(美誠社) 「ブレイクスルー基本例文ノート」(美誠社) 「ブレイクスルー総合英語」(美誠社) 「キクタン リーディング」(アルク)

◆学習の目標

自分の考えや自分の身の回りのことなどを英語で表現し「発信」する力を伸ばすため、場面に
応じたさまざまな語彙・表現を学習し、身につける。
また、表現の正確さや効果を高めるために基本的な文法事項を定着させ、「読んで」「聞いて」理解
する時だけでなく、「書く」「話す」時にも使いこなせる知識へと昇華させる。

◆主な学習内容・方法

- ・主に「Breakthrough 英文法36章」を用いて、基本的な英文法を身につける。
- ・「Unicorn」の教科書とワークブックを活用し、様々な表現方法を身につける。
- ・「キクタン リーディング」を用いてリスニング力の基礎を固めると同時に、ディクテーションを行
い、綴りや音の連結について学ぶ。

◆到達目標と評価の観点

- [標準] ・基本的な文法事項が身についている。
・簡単な会話やパッセージを聞き取り質問に答えることができる。
・場面や機能に応じた表現の使い分けができる。
・発音記号の読み方がわかる。
- [応用] ・まとまった内容の日本語を英語で的確に表現できる。
・センター試験レベルの入試文法問題に対応できる。
- [評価の観点]
・上記〔標準〕の到達目標に基づき、「知識・理解」「表現・運用」「関心・意欲・態度」
の観点から評価する。

◆評価の方法

定期考査、提出課題、小テストの成績、授業への参加を総合的に評価する。

◆年間予定授業時間

予定時数	70時間	1学期(26時間)	2学期(28時間)	3学期(16時間)

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

<ul style="list-style-type: none"> ・「ブレイクスルー英文法 3 6 章」 【予習】 「ブレイクスルー総合英語」を読みながら、「3 6 章」の右ページの問題を解く。 【授業】 問題の答合わせをしながら、自分の理解を確認する。 【復習】 自分の理解が不十分だった内容について「総合英語」の該当箇所を読み直し、「ワークブック」に取り組んで知識の定着を図る。 ・「キクタン リーディング」 【予習】 基本的に予習は不要。 【復習】 授業で扱った内容を付属のCDを使って音読、シャドーイングする。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元ごとの時間数	学習の内容	注意すべきこと
1 学 期	4	ブレイクスルー 6～17	6	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な文法事項を項目ごとに学習し、入試基礎レベルの問題演習も行う。 ・場面や機能に応じた表現を学習し、定着を図る。 ・発音記号の読み方を継続的に学習するとともに、リスニングの基礎力を身につける。 	『英文法 3 6 章』3、4（文型）は、コミュニケーション英語 I の授業で扱う予定。
	5	Unicorn 1 (Lesson 1～8)	8		
	6		8		
	7		4		
2 学 期	8	ブレイクスルー 18～36	8	同上	『英文法 3 6 章』23～26（関係詞）は、コミュニケーション英語 I の授業で扱う予定。
	9	Unicorn 1 (Lesson 9～16)			
	10				
	11				
	12				
3 学 期	1	ブレイクスルー Additional (1～)	6	同上	
	2	Unicorn 1 (Lesson 17～20)	8		
	3		2		

※キクタンリーディングの進捗については担当者から別途連絡する。